

令和3年7月6日

◎野町委員長 ただいまから商工農林水産委員会を開会いたします。

(9時59分開会)

### 《委員長報告の取りまとめ》

◎野町委員長 本日の委員会は委員長報告の取りまとめについてであります。

お諮りします。

委員長報告の文案については、お手元に配付しておりますので、この内容の検討をお願いいたします。

報告書案を書記に朗読をさせます。

◎書記 商工農林水産委員会が付託を受けた案件について、その審査の経過並びに結果を御報告いたします。

当委員会は、執行部関係者の出席を求め、慎重に審査いたしました結果、第1号議案、報第1号議案、報第2号議案、報第3号議案、以上4件については、全会一致をもっていずれも可決または承認すべきものと決しました。

以下、審査の過程において論議された主な事項について、その概要を申し上げます。

初めに、商工労働部についてであります。

第1号令和3年度高知県一般会計補正予算のうち、新事業チャレンジ支援事業費補助金について、執行部から、感染症拡大による影響を受けながらも、新製品の開発や新サービスの提供、新市場の進出など、設備投資を伴う新たな取組に意欲的にチャレンジする県内事業者を幅広く支援することで、事業者の業績回復のみならず、県経済のいち早い回復を図ろうとするものである。国の補助金と同じ事業再構築を支援する再構築枠と、新たな取組を幅広く支援するための一般枠の2つのメニューを設けているとの説明がありました。

委員から、再構築枠を国に比べて要件を緩和し、さらに一般枠も設けてより幅広く支援する補助金であり高く評価するが、市町村が行う同様の補助金に申請している事業者が県の補助金を利用したい場合はどうなるかとの質疑がありました。

執行部からは、既に市町村の補助金で交付決定を受けている場合は、同じ補助対象に対して県の補助金も申請するということとはできないが、補助対象を分ければ併願は可能なので、ぜひ両方の補助金を有効に活用していただきたいとの答弁がありました。

次に、農業振興部についてであります。

第1号令和3年度高知県一般会計補正予算のうち園芸産地総合対策事業費について、執行部から、新型コロナウイルス感染症の影響により需要が減少したユズの需要拡大に向けた緊急対策として、ゆず振興対策協議会が行うユズ果汁の販路拡大やユズパウダーによる新規需要開拓の取組を支援するための経費であるとの説明がありました。

委員から、新たな販路開拓はぜひ進めていくべきだと思いが、どんな体制でこういった

ところを対象にPRを行うのかとの質疑がありました。

執行部からは、ゆず振興対策協議会の構成員であるJAが持つ様々な販売ルートの活用や、出荷先である卸売市場から情報を発信して営業活動を行うことに新たに組み込んでいく。また、コンビニエンスストアでジュースやアイスなどユズ製品をシリーズで販売する提案などを行い、新たな展開につなげていきたいとの答弁がありました。

別の委員から、ユズの加工により増えた残渣の処理体制はどうかとの質疑がありました。

執行部からは、これまでも残渣の有効な活用を行ってきたところであり、さらなる有効活用に向けて持続的な取組を進めていくとの答弁がありました。

次に、高収益作物次期作支援事業費補助金について、執行部から、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた品目のうち、国が実施している高収益作物次期作支援交付金の第4次公募の対象とならないししとうなど29品目を対象に、次期作に取り組む農業者を支援するために県独自の補助金を設置するものであるとの説明がありました。

委員から、対象となる農業者は待ち望んでいる補助金だと思う。周知についてはどのような状況かとの質疑がありました。

執行部からは、議決後直ちに周知することとしている。対象となる農業者も把握できているため、JAと連携をし、漏れのないよう徹底した周知に取り組むとの答弁がありました。

次に、林業振興・環境部についてであります。

第1号令和3年度高知県一般会計補正予算のうち、高性能林業機械等整備事業費補助金について、執行部から、外材の入荷が難しく国産材への関心が高まっている中、原木の生産性を高めるための装備不足などにより、需要に応じた生産が難しい状況となっている。こうしたことから、早期の原木生産体制の強化と、需要者のニーズに即した、原木の供給体制の整備を推進していくため、高性能林業機械の導入を支援するものであるとの説明がありました。

委員から、現在言われている、いわゆるウッドショックというものの影響がどれほどのものか分からないが、原木増産体制の強化や川上・川中・川下の連携は、これまでも長くやってきたことである。こうした好機を逃さないためにもさらに取組を強化してもらいたいと思うがどうかとの質疑がありました。

執行部からは、人口減による住宅着工件数の減少が見込まれる環境にありながらも、現時点においては、国産材の需要が従来の想定よりも伸びている状況にある。また、林業事業体に生産体制の強化を検討する動きが見えることから、担い手確保の取組を一段と強化するとともに、事業者同士の連携においても、需給動向を共有し、安定的なサプライチェーンの構築につなげていきたいとの答弁がありました。

次に、牧野植物園管理運営費について、執行部から、ゴールデンウィークやイベント時

に発生する満車状況を解消し、磨き上げ整備基本構想に基づき掲げる年間来園者20万人に対応できるようにするため、新研究棟のオープン時期である令和4年秋頃までの完成を目指し、駐車場を拡張するための測量設計を行うものであるとの説明がありました。

委員から、課題とされていた駐車場問題の解決に着手しようとするものであり評価するが、この拡張工事が完成すれば全面的に解決となるか、また、工事中も支障が出ないよう工夫されているかとの質疑がありました。

執行部からは、目標とする年間来園者20万人を想定した駐車台数を、これまで最大の来客数である1日2,500人規模で設定し、今回の拡張工事により、ほぼ解決できると考えている。また、今回の設計委託の中で工程を工夫するなど、工事中においてもできるだけ支障が出ないよう検討したいとの答弁がありました。

次に、水産振興部についてであります。

第1号令和3年度高知県一般会計補正予算のうち、関西地区水産物販売促進事業委託料について、執行部から、本県と地理的・人的つながりが深く、幅広いネットワークを有する大阪市中央卸売市場の卸売業者と連携して、コロナ禍において販売が堅調な量販店等への販売促進活動を、より一層強化し、販路開拓・販売拡大を図るための経費であるとの説明がありました。

委員から、事業実施において事業効果はどのように図るのかとの質疑がありました。

執行部からは、委託料の約10倍の販売額をKPIとして設定した契約をしており、金額の推移を注視していくとの答弁がありました。

別の委員から、新規の取引先の開拓をするには、よい機会になると思うので、しっかりと取組を進めてほしいとの意見がありました。

次に、報告事項についてであります。

林業振興・環境部についてであります。

執行部から、現状は30%台にとどまっている再造林率に対し、令和5年度の目標である再造林面積630ヘクタール、率にして70%に向け、関係者と連携し、健全な森林サイクルの維持、多様な樹種による森づくりに取り組んでいくとの報告がありました。

委員から、林業振興の中で再造林の促進は産業振興計画に位置づけられている重要な取組だと思うので、現場においてもしっかりと目標を共有し、取組を進めてもらいたいとの意見がありました。

以上をもって、商工農林水産委員長報告を終わります。

◎野町委員長 それでは、御意見をどうぞ小休にします。

(小休)

◎ 6ページのいわゆるウッドショックというものの影響がどれほどのものか分からないが、あるんですが、どれほどのものか分からないって発言はあったけど、いわゆるウッドショックの影響があるというふうに換えてはどうか。後は正副委員長にお任せします。

◎野町委員長 正場に復します。

この報告書は当委員会の委員全員をもって提出することとし、細部の文案の調整は正副委員長一任でよろしいでしょうか。

(異議なし)

◎野町委員長 御異議なしと認めます。よってさよう決定をいたしました。

#### 《閉会中の継続審査》

◎野町委員長 次に、閉会中の継続審査の件を議題といたします。

お諮りいたします。

当委員会は閉会中も継続して審査並びに調査をしたいので、お手元に配付してある案のとおり申し出ることに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎野町委員長 御異議なしと認めます。よってさよう決定をいたしました。

#### 《その他》

◎野町委員長 以上で日程はすべて終了いたしました。閉会の前に委員の皆さんにお諮りしたいことがあります。

7月2日に行われました各派代表者会において、現在延期となっております出先機関等調査については、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら12月定例会の時期に改めて協議する方向性が確認されました。

また、県外調査については、中止する方向性が確認されています。従いまして、当委員会としては出先機関等調査については、12月定例会の際に、新型コロナウイルス感染症の状況を見て改めて協議することとし、今年度の「県外調査」については中止することにしたと思います。御異議ありませんか。

(異議なし)

◎野町委員長 御異議なしと認めます。よってさよう決定をいたします。

以上をもって日程はすべて終了いたしました。これで委員会を閉会いたします。

(10時11分閉会)